

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立住吉区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市住吉区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	91.4%
達成率	107.3%

## 利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	26,404	25,220	1,184

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	19,645,000	19,390,000	0	-
	計画	19,645,000	19,390,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	-
	計画	0	0		
その他収入 (自主事業収入)	実績	49,660	20,870	-50,340	-
	計画	100,000	100,000		
合計	実績	19,694,660	19,410,870	-50,340	-
	計画	19,745,000	19,490,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,365,074	12,745,094	-74,926	-
	計画	13,440,000	13,440,000		
物件費	実績	5,209,495	5,984,606	-1,095,505	LED工事費の負担部分変更のため減。
	計画	6,305,000	6,050,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	0	0	0	-
	計画	0	0		
合計	実績	18,574,569	18,729,700	-1,170,431	-
	計画	19,745,000	19,490,000		

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	107.3%	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、本市が定める水準を概ね達成している。

## (2) 管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・消耗品等の一括発注及び比較見積調達並びに節電による経費節減。	B	節電やLED化などの取り組みを行うなど、市費の縮減に努めた。

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設の連携して避難経路や避難誘導手順の確認を行うことにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、消毒スプレーの設置などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・男性利用者の拡大のため、「男の健康 太極拳」や「男のダーツ教室」などの企画を行うなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・地域包括支援センターと連携しながら共催事業として講座等を実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、ごみの分別や森林認証紙を使用するなど実効性のある取組を行っている。

## 5 利用者ニーズ・満足度等

(1) 調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
(2) 回答者187人（未記入者含む）
(3) 質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
(4) 結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が91.4%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

## 6 外部専門家意見

1.事業計画書だけでなく、事業報告書にも社会福祉協議会が実施する他事業との連携に関する内容を記載していただくなど、事業計画書と事業報告書の内容を一致させていただきたい。
2.事業報告書での、目標や改善の際に、数値を用いている点は評価できる。
3.利用者が主体的に、講座の企画や運営、マネジメント等に興味を持っていただいたり、参加していただいたりしてもらうために、利用者に聞いたり、相談しあったりして事業を作っていくことを検討していただきたい。
4.初回利用者が、リピーターになってもらうような取り組みを検討していただきたい。

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施し、感染対策を十分に行うことができない活動は自粛する等の影響があったものの、利用者ニーズを取り入れた多彩な講座やイベント等の実施など、可能な限りの創意工夫を凝らした会館運営により、事前に設定した目標を達成したと考える。
市費の縮減	B	節電やLED化などの省エネ・コスト削減などにより、効率的に管理運営を実施している。
管理運営の履行状況	B	利用者ニーズを取り入れた多彩な講座やイベント等の実施など、可能な限りの創意工夫を凝らした会館運営により、利用者の満足度は非常に高い。また、利用者がセンターで楽しむだけでなく、地域でも活躍していただけるように、センターの運営を行っている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	本市が期待する管理運営を行った。